

〇〇建設の皆さんへ、顧問就任の抱負と目標・・・

「会社が顧問に期待する五つの改善テーマ」

- ・設計部を充実、売り上げ向上を図る
- ・営業部のプレゼンテーション能力の向上を図る
- ・工事が導入している原価管理ソフト活用を図る
- ・積算部におけるコスト管理能力の向上を図る
- ・組織の改善を図る

このテーマを三年間で実現するためには・・・

全社チャレンジ目標・・・

みんなで「すぐ、やる〇〇」建設にしよう

全社アクション計画・・・

「～なんくるな～さ～NASA 計画」

～ゆんたく～終えたらすぐやってみよう/外部に頼る前に自分たちでやろう・・・

具体的テーマにチャレンジする PJ チームをつくる・・・

PJ001「すぐ、〇〇～建売住宅 PJ チーム」

設計部・営業部・経営管理部の垣根をなくし PJ チームで取り組もう・・・

すぐやる前に①:なぜ建設会社が建売をするのか、その目的を明確にしよう

すぐやる前に②:建設会社は何を売なのか、商品コンセプトを明確にしよう

すぐやる前に③:なぜ自分たちですべてやってみる意欲がないのか、その理由 etc

PJ002「すぐ、やる～積算リレーPJ チーム」

積算部・工事部・経営管理部の垣根をなくし PJ チームで取り組もう・・・

すぐやる前に①:積算データを原価管理に生かすにはどうしたらいいか

すぐやる前に②:積算データを工事部にリレーできると何がどう変わる

すぐやる前に③:なぜ自分たちですべてやってみようとしらないのか、その理由 etc

PJ003「すぐ、やる～働き方改革 PJ チーム」

総務部・工事部・経営管理部の垣根をなくし PJ チームで取り組もう・・・

すぐやる前に①:なぜ残業はなくなるのか、週休二日にほど遠いのか

すぐやる前に②:改善できる余地はないのか、IT は活用できているのか

すぐやる前に③:なぜ自分たちですべてやってみようとしらないのか、その理由 etc

「NASA 計画～なんくるなーさ～」実践への道のり

誰もが自由に発言し、前向きに～ゆんたく～できる、風通しのいい社風づくり

沖縄の人々の～なんくるなーさ～精神が発揮できる「すぐ、やる」環境づくり

正しい PJ チームのテーマ・立上げ・運営・成果評価の仕組みと人づくり

以上

2018/9/10 顧問横山

なぜ「すぐ、やる〇〇」に敢えて挑戦するのか…3つのわけ

～待ったなしで迫る建設業不自由の時代～

釈迦に説法ですが

① 建設労働者の激減予測

人口激減、高齢者社会の日本に、いずれ建設労働者は激減し、建設需要はあってもやる者がいないため、「労働者頼み型建設業」は立ち行かなくなる。

対策①…海外での建設労働者の育成・確保・移民受け入れ

対策②…ユニット建築化をすすめ海外での工場生産割合を高め、国内での仕事を減らす

② 建設業の脱 3K 構造転換

汚い、きつい、危険の代名詞のような建設業である限り、若い働き手が集まらず、給与水準も上がらず有能な技術者・経験者が次々離脱していく「人材倒産」スパイラルに陥る。

対策①…きれい、らくらく、安全の脱 3K 現場の実現と有能技術者の成果報酬制度

対策②…建設システムを見直し、専門技術依存を非専門(多能工)システムに再構築

③ 国を挙げての働き方改革の流れ

国の音頭で長時間残業をなくし、週休二日制を実現する働き方改革が叫ばれる中、建設業は率先して取り組むことが求められている。他社に先駆けて「残業ゼロ、週休二日」を実現するにはどうしたらよいか。

対策①…残業の素になる手作業をオートメーション化、IT 技術を使った無駄作業の撲滅

対策②…経営管理者は情報化に疎いので、若手中心の社内横断型 PJ チームで活路

「すぐ、やる〇〇」のモットーにしたい警え話

・議論ばかりしては無駄に時間が過ぎ、決して次につながらない。

たとえに「朝ばかりでは夜が来ない、夜ばかりでも朝は来ない」

・やってみて初めて現実がわかり、血となり肉となって会社に帰ってくる。

たとえに「竿を出さなければ、魚は決して釣れない」

・失敗を恐れ、やることをためらうと、好機を見失い、起こる奇跡も起こらない。

たとえに「やってみる、責任はとる、と言えない管理者ならだれにでもやれる」

以上

2018/9/10 顧問横山